

地方創生に 取り組む タクシー会社

今夏、観光タクシー事業者が参画する「日本ご当地タクシー協会」が設立された。これを機に、地域名所の専門知識を有するドライバーを配置したご当地タクシーへの取り組みが活発化している。岐阜市においては、10月から(株)日本タクシーが鮎菓子タクシーを配置しご当地タクシーに取り組み始めた。今月、(株)日本タクシーの専務取締役 山田健太郎さんに話を聞いた。

ガイドブックより詳しい タクシードライバー

ご当地タクシーをご存じだろうか。

地元の情報に精通したドライバーが「この土地へ来たから、この料理を食べて欲しい!」、「ここでは、この魅力味わって欲しい!」というような地域ならではのイチ押し場所を、楽しくガイドしてくれるタクシーだ。

今夏、全国から9つのタクシー会社が集まって、「日本ご当地タクシー協会」を設立した。

10年ほど前、香川県でうどんブームがおこり日本中から観光客が訪れた。地元のタクシー運転手が、ガイドブックにも載っていないような民家のうどん屋に案内し、それが旅行者の間で評判になった。これが、ご当地タクシーの先駆けだ。長崎市ではカステラタクシー、弘前市で

はアップルパイタクシーなどが運行し、豊富な知識に自身の感想を交えてお薦めの店舗を案内してくれる。

ご当地タクシーは、従来の観光タクシーと一線を画すため、全国で統一して二つの基準を設けている。一つ目が、ご当地アイテムを模した個性的なあんどん。二つ目が、地元の達人であるドライバー。この二つを徹底することで、観光客にオンリーワンの満足を提供できるように「ご当地タクシー」のブランド化を進めている。

鮎菓子タクシー

山田さんは、日本ご当地タクシー協会が発足することを聞くと、取り組むことを即決した。

まずは、岐阜の特産品を調査しご当地コンテンツをリストアップした。世界農業遺産に認定された長良川の鮎、長良川の伏流水で栽培される枝豆や苺、岐阜市北部や本巣市の富有柿がリストに上った。どれも魅力的な素材であったが、これらは自然物のため旬があり、観光客を毎年で案内できないという問題点があった。

時間が過ぎていく中、今年の6月に商工会議所で開催された鮎菓子たべ博が思い浮かんだ。

「小学生の長男を連れて行きました。開場前から様々な世代の人達が並んで長い行列が出来ていて驚きました。『岐阜といえは鮎菓子、鮎菓子といえは岐阜』のキャッチフレーズもあって岐阜市のソウルフードのように感じました。」

これからのタクシーの役割

(株)日本タクシーでは、一般のタクシーのほか、ジャンボタクシー、介護タクシー、子育てタクシー、陣痛タクシーなど様々なタクシー車両を所有し、顧客の様々なニーズに応えている。

「岐阜を拠点に移動する場合には、子供でも大人でも、要介護者でも妊婦でも誰でも目的地までお連れできる体制を整えています。これからは、さらに地域に根付いた活動をして街とつながっていきたくと考えています。」山田さんは、地域に貢献できるタクシー会社を目指している。鮎菓子タクシーに取り組むことで、さらに地域から愛されるタクシー会社になっていくことだろう。



人材の確保と育成に注力

「ご当地タクシーのドライバーは女性を配置することにしました。鮎菓子について説明しながら楽しく案内するには、女性の方が向いていると思ったからです。一般的に数少ない女性ドライバーを鮎菓子タクシーに配置できるのは訳がある。(株)日本タクシーは女性ドライバーの比率が9%と、全国平均の3%を大きく上回っている。これは、顧客に対するおもてなしの精神と同じく、従業員に対しても働きやすい会社であるとする社風によるものだ。」

「当社は、子育てママにも働いてもらいやすいように、時間に融通が聞く勤務体系と働きやすい環境整備を行いました。鮎菓子タクシーのドライバーに指名した女性も、最初はそうした流れから当社に来ました。今回の抜擢には大変やりがいを感じてくれて、鮎菓子の食べ比べをしたり、作る体験に行ったりと、とにかく楽しんで取り組



(株)日本タクシー
専務取締役 山田健太郎 さん

(株)日本タクシー
岐阜市鶴田町3-7-1
Tel.058-246-4511

商工会議所の支援

今年の7月に、山田専務から「鮎菓子を岐阜のご当地タクシーにしたいので協力してほしい」とご相談いただきました。「鮎菓子たべ博」や「鮎めぐり」などは、和菓子屋と一緒に頑張って取り組んでいるので、鮎菓子たべ博実行委員会の場でお伺いして進めました。

まず、各店舗の鮎菓子の紹介ですが、食べ放題カフェで使用した鮎菓子の写真、データ、コメントを集約しドライバーさんに提供しました。

そして、鮎菓子マップですが、既存のものが店舗の閉店などに伴い古い情報となっていたので、デザインを一新し新たに作成しました。このマップは鮎菓子タクシーや観光案内所等で配布します。

鮎菓子タクシーに乗って和菓子屋を巡るツアーが定着したらうれしいですね。



平井経営支援員